

令和8年度施策評価シート（評価対象年度：令和7年度）

基本政策 【分野】	子どもを産み育てやすく豊かな学びで未来を 拓くまちづくり 【子育て・教育分野】	施策	15_教育環境整備	所管部長 取りまとめ所属	教育部長 教育総務課		
施策の内容	児童生徒が学校で安全かつ快適に学び生活できるよう、老朽化した施設の計画的な改修を図るなど、学校施設の環境改善に取り組みます。 また、教育の公平性や教育水準の維持向上を図るため、学校規模と配置の適正化に関する検討を進めます。						
めざす姿	安全で快適な教育環境が整備され、児童生徒が健やかに学校生活を送っています。						
重点事業	市立小中学校在り方検討事業		小中学校校舎等改修事業				
施策構成事業	市立小中学校在り方検討事業費		小中学校施設維持管理費		小中学校校舎等改修事業費		
	小中学校給食事業費		学校徴収金管理事業費				
評価							
進捗評価	概ね順調		評価の 判断理由	成果指標であるトイレの洋式化率及び中規模改修の進捗状況については、トイレ改修工事は実施していませんが、比々多小学校の体育館中規模改修工事の実施により向上しています。 他にも、必要な施設や設備の修繕、学校徴収金の公会計化の運用開始、学校規模等に関する基本方針の策定などにより、安全で快適な教育環境の整備に向けて、施策は概ね順調に進捗しています。			
施策推進上の課題・ 環境変化	建設業界では資材の高騰や労務単価の引上げをはじめ、働き方改革による週休2日の確保や、適正な工期設定等による工事価格の上昇など、厳しい財政状況が続く中、老朽化した学校施設の改修を計画的かつ効率的に進めていくことが課題です。 また、小中学校の在り方検討については、今後、大山小学校の在り方について検討が必要です。						
評価の経過	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度		
	順調	順調	概ね順調				
施策推進の方向性							
方向性	継続						
総評・今後の施策 推進方針	今後は、教育の公平性や教育水準の維持向上を図るため、大山小学校の今後の在り方について検討を進めます。また、学校施設個別施設計画の改定に向けて取り組むとともに、学校プール等の個別課題について検討を進めます。 その他、今後も計画的かつ効率的な施設整備を進めるとともに、児童生徒の安全な教育環境を確保するために必要な修繕についても、適宜、実施していきます。						
成果指標							
成果指標名	現状値	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	R 9
指標の定義		実績値	実績値	実績値	実績値	実績値	目標値(方向性)
学校トイレの洋式化率	63.8% (R4)	66.9%	68.4%	68.4%			80%
市内小中学校校舎トイレの洋式化率							
中規模改修の進捗状況	0棟 (R4)	0 棟	1 棟	1 棟			5棟
個別施設計画で位置づける中規模改修を行う小中学校施設棟数							
安全で快適な教育施設が整備されていると感じる市民の割合	36.5% (R4)	36.6%	34.3%	40.2%			↗
市民意識調査で「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合							
重点事業の取組内容							
事業名	市立小中学校在り方検討事業						
事業内容	少子化などの学校教育を取り巻く環境変化に対応し、安全で快適な教育環境の整備を図るため、小中学校の適正規模・適正配置に係る基本的な方針の策定及び関連計画の改定等を進めます。						
取組工程	項 目		令和7年度				
			計画		実績		
	適正規模・適正配置に関する基本方針の策定		検討・方針策定		検討・方針策定		
	対象校の個別計画の策定		－		－		
	学校施設個別施設（長寿命化）計画の改定		検討		検討		
	「学校プール」「学校給食施設」の在り方検討		検討		検討		

令和7年度 取組内容	●市民説明会やパブリックコメントを実施するなど、市民意見を踏まえ、学校規模等に関する基本方針を策定しました。		
事業名	小中学校校舎等改修事業		
事業内容	老朽化する学校施設の安全を確保し、快適な教育環境を整えるため、学校施設個別施設計画に基づく改修等を計画的に進め、学校施設の適切な維持管理に努めます。		
取組工程	項 目	令和7年度	
		計 画	実 績
	トイレ改修工事	0 校	0 校
	屋上・外壁・外部開口部等改修工事	1 校	1 校
	中規模改修工事	1 校	1 校
令和7年度 取組内容	●国の補助制度を活用し、屋上・外壁・外部開口部等改修工事（1校）、中規模改修工事（1校）を実施しました。		
重点事業以外の取組内容			
令和7年度 主な取組内容	●小中学校施設維持管理費に係る主な取組では、校舎や体育館等の雨漏り修繕(9件)、消防設備関係修繕(8件)、プール施設関係修繕(11件)、空調設備関係修繕（15件）、給排水設備関係修繕(40件)などを実施し、安全で快適な教育環境の維持管理に努めました。		